

CATV回線品質テスト

- ◇ ハンディースペアナで、CATV導入時・運用後の回線品質をテスト・評価
- ◇ BER/MERモニタだけでは把握できない障害原因の特定をスムーズに

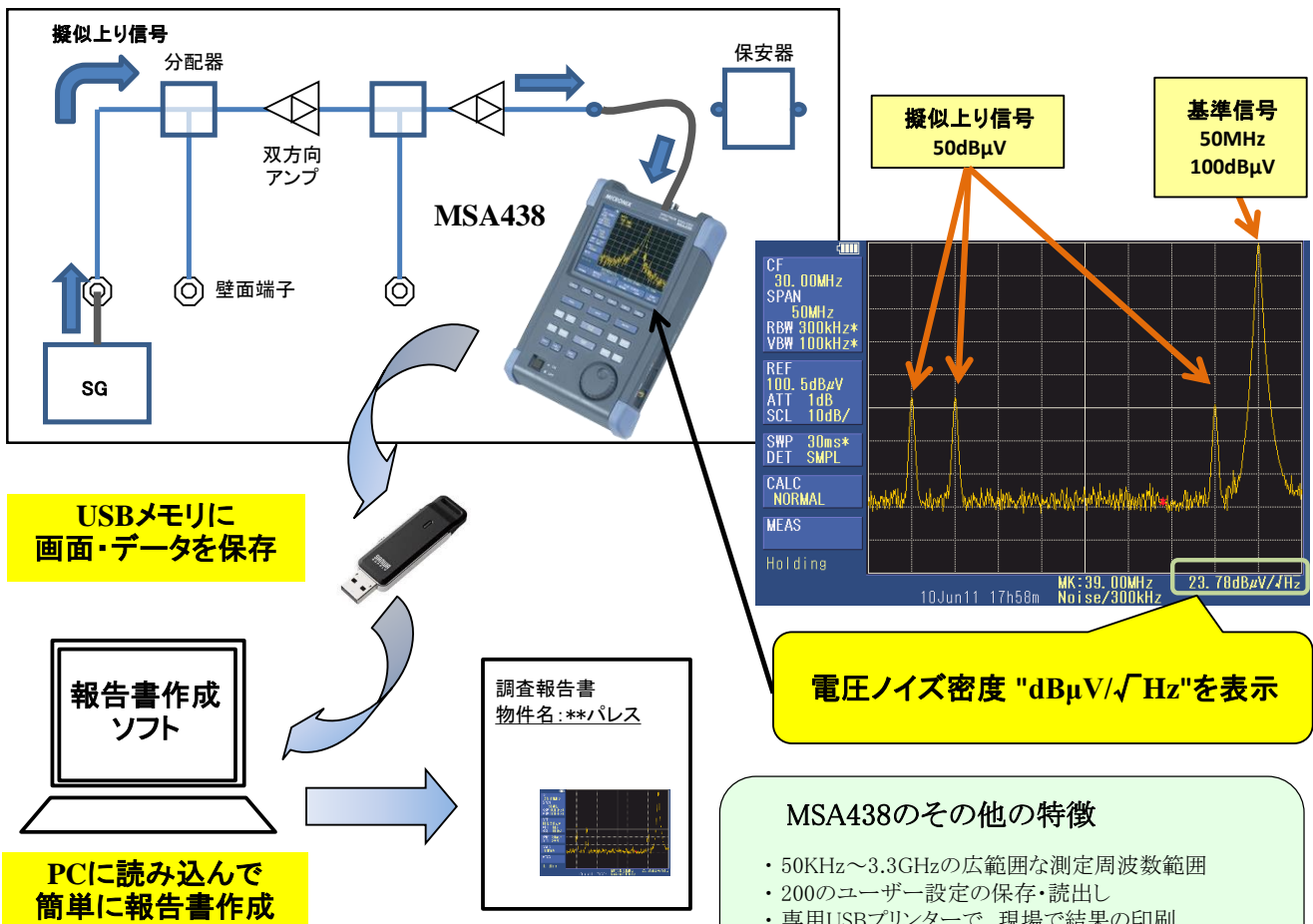
[アプリケーション ~*Application*~]

CATVでは特に再送信信号・インターネットなどの上り信号に関して、流合雑音や妨害波引込によるノイズ干渉等の問題がある為、既設宅内ケーブルや共聴設備等の状態確認や通信テストが重要になります。また、導入時だけでなく、実運用後の障害発生時においても、BER/MERのテストだけでは、障害の有無は判定できても、具体的な障害原因・障害箇所を特定する事は出来ません。回線をRF信号としてアナログ的に評価する事が、問題の特定・解決をスムーズにし、最終的に早期の開通・供用開始に繋がります。

スペクトラムアナライザは、使用される帯域での周波数依存特性・ノイズ等を測定する事が出来ます。これによりコネクタ接触不良やアンブ不良等の原因を特定し、不具合時の問題をスムーズに解決します。当社のハンディスペクトラムアナライザは、本格的なスペアナでありながら、現場での使用を考慮された小型軽量型です。各種の評価報告書作成も簡単に行えます。

- ・本格的なスペアナによる正確な測定と評価
- ・USBメモリに測定結果(画面、データ)を保存、報告書作成が簡単
- ・回線評価に使用されるノイズ測定の単位、電圧ノイズ密度($\text{dB}\mu\text{V}/\sqrt{\text{Hz}}$)表示をサポート
- ・現場で使いやすい簡単設定のハンディタイプ(小型、軽量、バッテリー駆動4時間)
- ・商用電源コンセントが不要

[ソリューション ~*Solution*~]



USBメモリに
画面・データを保存

報告書作成
ソフト

PCに読み込んで
簡単に報告書作成

電圧ノイズ密度 " $\text{dB}\mu\text{V}/\sqrt{\text{Hz}}$ " を表示

MSA438のその他の特徴

- ・50KHz～3.3GHzの広範囲な測定周波数範囲
- ・200のユーザー設定の保存・読出し
- ・専用USBプリンターで、現場で結果の印刷
- ・簡単設定で便利
- ・多彩な演算機能、測定機能
Max/Min Hold、Average/Over write、
チャンネルパワー、隣接チャンネル漏洩電力、
占有周波数帯域幅、その他
- ・短納期対応

システム構成、価格(①～⑤) **¥ 809,800**

① 3.3GHzスペアナ (MSA438)	498,000
② 専用バッテリー (MB400)	21,600
③ 50/75Ω変換アダプタ (MA308)	29,200
④ 75Ω F型変換アダプタ (MA304)	11,000
⑤ CATV用ノイズ測定機能	250,000
⑥ 信号発生器 (SG)	(別途見積り)
⑦ 報告書作成ソフトウェア	(別途見積り)

※リース、レンタルプランもご用意しております。別途ご相談ください。
※表示価格は全て税抜きです。 ※詳細は弊社営業担当までお問合せ下さい。

2023/4 Rev.1